

手作り布マスク

新型コロナウイルスの感染拡大が続き、マスクや消毒液が不足しています。ドラッグストアには毎日のようにマスクや消毒液等を求めて多くの人々が並んでいる光景を見かけるようです。このような状況の中、手作りマスクや布製マスクが話題になっています。昨日、本校にも国から2020 日本国政府による布製マスクが370個届きました。これにあわせ本校では、手に入らないマスク対策として手作りマスクの材料を購入し、教員・生徒で製作しようと計画しています。使い切りマスクが手に入らない状況で、本校の備蓄もなくなりつつある中、事務室の素早い対応でこの手作りマスクキットを購入していただきました。これを教員は自力で作成し、生徒分は家庭クラブの生徒たちが、学校が再開したところで、1人当たり4枚ずつの布製マスクを作ろうと計画しています。教員に対しては家庭科の教員が試作し、次のようなメッセージを添えて全教員に案内しました。

事務室で手配していただいた布マスクを試作してみました。

3階 被服室に試作したマスクと使用した型紙を置いています。添付資料でも見られるようにしています。

3階 被服室のミシンを4台すぐ縫えるようにセットしています。

休校中に縫われるようでしたら、お使いください。なお、ミシンの持ち出しはご遠慮ください。

ご不明な点は、遠慮なく家庭科教員へ…

サポートしますよ

職員室でも事務室の素早い対応や、いろいろな手作りマスクが話題になっているようで、担当する家庭科の教員は次のようになっています。

多くの先生方が工夫をしておられ、新しいTシャツを使って作ったよ…、ミシンを使わずに手ぬぐいやハンカチと輪ゴムでもマスクの代用ができるよ…、など材料が手に入りにくい状況だからこそいろいろなアイデアが出てきたりして…

できることは自分でやる！このような状況ですから、暗くならず皆で知恵を出し合って対処していくことも必要なのでしょう。



手作りマスクキット

ガーゼとさらしの2種類

